

案内

東日本大震災の被災地を覚えての祈禱会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共に祈りください。

11月11日(水)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時5分

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時40分～13時10分

青山学院フィリピン訪問プログラム 説明会

各回とも 12時40分～13時10分 に行われます。

青山キャンパス

11月9日(月) 17310教室

11月12日(木) 17408教室

相模原キャンパス

11月12日(木) ウェスレー・チャペル ラウンジ

青山学院創立記念日

11月16日(月)は、学院創立141周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874(明治7)年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー(1851～1934)は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその動きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎(東京英学校)」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

ランチタイム・コンサート

日時 11月19日(木) 12時40分～13時10分

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

演奏 松浦 光子(大学オルガニスト)

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ～降誕を待ち望む礼拝～

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は授業を短縮して行います。

日時 11月27日(金) 青山キャンパス 17時50分～18時30分

相模原キャンパス 16時40分～17時20分

今週の聖句

「愛は忍耐強い。愛は情け深い。」(コリントの信徒への手紙一 第13章4節)

解説: Iコリント書13章は使徒パウロの「愛の賛歌」と呼ばれる信仰の詩です。その冒頭に「愛は忍耐強い」と記されています。主イエスは十字架につけられながら、神よ、この罪人たちをおゆるし下さい、彼らは「知らずに」しているのですから、と祈られました。パウロは初めキリスト教徒を迫害しましたが、主イエスの教えに目覚め、福音の伝道者となりました。その彼が、信じていないとき「知らずに」行なったことなので、ゆるされました、と語っています。パウロは主イエスの愛の忍耐強さを自ら実感した人だったのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時) (夕礼拝／火・18時～18時30分)

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

11月9日(月)

司式 シェロ マイク
説教 岩田 昌路
(狛江教会牧師)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞

讃美歌 (灰色) 459

聖書 ヨハネ 10:7～18

(新186頁)

説教 「良い羊飼いの声に

生かされて」

祈禱

頌栄 (灰色) 29

祝禱

後奏

11月10日(火)

司式 大島 力
説教 吉田 好里
(新松戸幸谷教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 (灰色) 507

聖書 IIコリント 11:4～6

(新337頁)

説教 「間違った福音」

祈禱

頌栄 (灰色) 24

祝禱

後奏

夕礼拝

11月10日(火)

コンテンポラリー礼拝

メッセージ シュエーデン ポール
(学院宗教学部長・大学宗教学主任)

賛美指導 飯 靖子

聖書 Iコリント 13:1～13

(新317頁)

メッセージ

「Love 愛 ἀγάπη」

11月9日(月)

司式 藤原 淳賀
説教 須田 拓
(橋本教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (茶色) 520

聖書 イザヤ 45:1～7

ヨハネ 20:27

(旧1135頁、新210頁)

説教 「悪を限界づける神」

祈禱

頌栄 (茶色) 544

祝禱

後奏

11月10日(火)

司会 David Reedy
説教 北川 正弥
(代々木中部教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 448

聖書 ルカ 12:4～7

(新131頁)

説教 「友人である」

祈禱

頌栄 (灰色) 26

祝禱

後奏

11月11日(水)

説教 大宮 謙
(大学宗教学主任)

前奏 奏楽 羽柴 真樹

招詞

讃美歌 (灰色) 17

聖書 マルコ 9:42～50

(新80頁)

説教 「ピリッとスピリット」

祈禱

頌栄 (灰色) 29

祝禱

後奏

11月11日(水)

英語による礼拝

司式 森島 豊
奨励 Karin Johnson
(中等部教諭)

前奏 奏楽 越川伊豆美

招詞

讃美歌 "Hymn of Promise"

聖書 Matthew 5:1～12

(新6頁)

奨励 "God's

Righteousness"

祈禱

頌栄 (緑色) 215

祝禱

後奏

11月12日(木)

青山キリスト教学生会による礼拝

司会 経2 山口 真央
証詞 文3 橋本 嘉穂

前奏 奏楽 松浦 光子

招詞

讃美歌 (茶色) 448

聖書 イザヤ 43:3

(旧1130頁)

証詞 「恵み」

祈禱

頌栄 (茶色) 542

祝禱

後奏

11月13日(金)

司会 経4 原 悠希
説教 広田 叔弘
(梅ヶ丘教会牧師)

前奏 奏楽 羽柴 真樹

招詞

讃美歌 (灰色) 241

聖書 マルコ 10:46～52

(新83頁)

説教 「神の足を止める者」

祈禱

頌栄 (灰色) 25

祝禱

後奏

11月12日(木)

説教 伊藤 悟
(大学宗教学部長)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 (茶色) 321

聖書 Iコリント 13:1～7

(新317頁)

説教 「もし愛が

なければ……」

祈禱

頌栄 (茶色) 539

祝禱

後奏

11月13日(金)

司会 理2 豊嶋 賢
説教 久保 義宣
(東京中央伝道所牧師)

前奏 奏楽 鷲 晶子

招詞

讃美歌 (灰色) 475

聖書 ルカ 10:25～37

(新126頁)

説教 「誰が隣人に

なったと思うか」

祈禱

頌栄 (灰色) 24

祝禱

後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編
讃美歌(緑色): THE BOOK OF HYMNS

青山学院大学礼拝週報

2015.11.9.
No. 25

神の国節第24週

青山学院の歩み [23]

第五代院長 いしざか まさのぶ
石坂 正信

雑然とビルの立ち並び渋谷の街、車のひしめき合う青山通りを逃れて、一步青山キャンパスに足を踏み入ると、さながら別天地を思わせるような緑の輝きがあります。こうした「緑の青山」の成長の蔭には石坂正信院長の努力がありました。石坂は、美會神学校から東京英学校に学び、1883(明治16)年から東京英和学校、青山学院で教鞭をとり、1921(大正10)年第五代院長に就任しました。爾来12年間、関東大震災による大損害など青山にとっては極めて困難な時代を乗り切り、その間、青山学院と青山女学院を合併して復興から発展へと更なる飛躍を可能ならしめました。一方、石坂はこよなく草木を愛する人で、構内の一木一草を丹精して育成しました。青山キャンパスの銀杏並木やロータリーの植栽はこの石坂時代に植えられたものです。キャンパスの様相も時代と共に大きく変化しつつありますが、「緑の青山」の美しさはいつまでも守り続けたいものです。



今年度の主題聖句

主に望みをおく人は新たな力を得
鷲のように翼を張って上る。
走っても弱ることなく、歩いても疲れぬ。
(イザヤ書 第40章31節)